



春

園庭のみかんの木に蝶々が卵を産んでいるのを見つけました。
さっそく葉っぱごと取って飼育ケースに入れ、観察する事にしました。
葉っぱをどんどん食べるので、毎日葉っぱを取り換えてあげるなど、
お世話を続けていました。すると・・・
さなぎになり、脱皮して蝶々になっていました！



いよいよ蝶々を空に放す事に・・・！

飼育ケースを園庭に持ってきました。
ケースの中で飛ぶ練習をしている蝶々を
他のクラスの子どもたちも興味津々で
のぞきこんでいました。



飼育ケースのふたを取り、
蝶々が自分で飛び始めるのを
子どもたちは静かに見守って
いました。
飼育ケースから蝶々がひらひらと出て
くるのを見て、「うわあ～！とんだ！」
と声をあげていました。
出てきた蝶々はすぐに飛んでいかずに
みかんの木に少しの間とまってから
大空に旅立っていきました。
自分が生まれたみかんの木と、
子どもたちにお別れを言ってくれて
いるかのようでした。

